

各位

初秋の候、暑い日が続きませんが、やと秋の風も感じるころとなりました。

コロナ禍で中止になっていた行事が、あちらこちらで少しずつ再開されるようになり、人の動きも活発になってきたかと思えます。まだまだ油断できませんが、感染防止をしながら、楽しみも増やしていけたらいいですね！

当児童館も縮小してですが、先日周年記念コンサートを行いました。

今回は、トーンチャイム同好会のみなさんと、フラダンスを披露頂きました。

トーンチャイムさんはもう十年以上になりますが、学童クラブの保護者が有志で集まられたのがきっかけで、月一回から二回の練習をされています。

忙しいお母さんたちですが、練習日には素敵な音色を奏でられて笑顔で過ごされています。今回は会場の皆さんに癒しの音楽を送っていただきました。

実は、今回の発表で、館を手伝ってくれている学童OBのお母さんも出演されたのですが、息子が親の発表する姿を見るところという場面に遭遇しました。

親はいつも、子どもが頑張っている姿をハラハラドキドキしながら見守るのですが、今回は息子がドキドキしながら母を見守る・・・。「なんだかいね！」って思わず声を掛けましたが、こんなことが出来る児童館って素敵だなと思いました。

フラダンスは、先生が「子育て中の母を応援したい！」との思いを持っておられたことがきっかけで、児童館でもお願いすることになり、もう五年以上になります。教室もされているので、お忙しい先生ですが、先生の子どもや子育てママに対する思いや、先生自身のフラダンスに込める世界観は素晴らしいなあと、改めて感じました。又、今回お抹茶の振る舞いも予定していたのですが、誠に残念ながら状況下の中、中止とさせていただきます。先生には大変申し訳なかつたのですが、「お抹茶あるの？」と楽しみにして来てくれた子がいましたことお伝えをして、次回どこかのタイミングで実施出来たらなあと思っています。

最後に、館内に今、いろんな取組の写真を展示しています。コロナ禍でも子どもたちは元気でした！特に披露したいのが、高学年が各自役割を担い、写真も子どもが撮ったもので、楽しい一日を過ごした絵巻物があります。

制作の時も楽しいそうでしたよ！是非ともご覧ください！

令和四年十月号のお便りに添えて

社会福祉法人 積慶園

京都市嵯峨野児童館

館長 飯吉昌子